



2021年8月期第1四半期 決算補足説明資料



株式会社 セラク
SERAKU Corporation, Ltd.

2021年1月

- ・ SI事業・DX事業 共に概ね計画通りの進捗
- ・ 営業利益は2020年8月期第1四半期と比較して27.7%増
- ・ 経常利益は雇用調整助成金の影響で2020年8月期第1四半期と比較して130.2%増

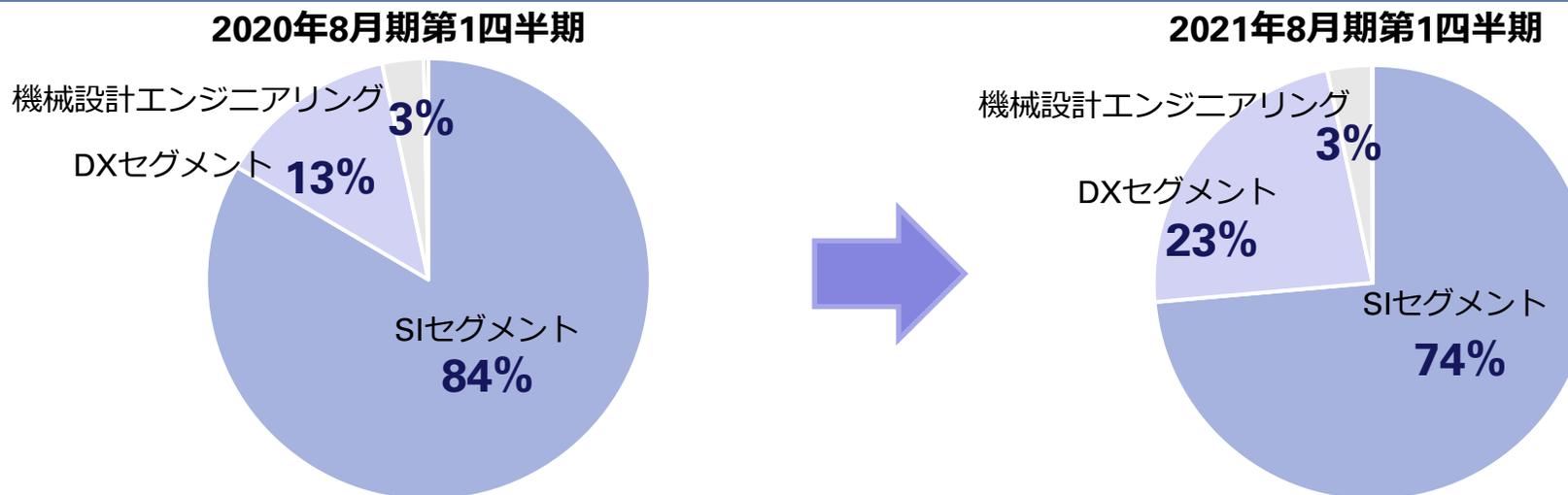
(※雇用調整助成金は支給決定通知受領をもって計上しているため前期申請分も含む)

	2020年8月期 1Q実績		2021年8月期 1Q実績			
	(千円)	構成比	(千円)	構成比	前年対比	進捗率
売上高	3,161,151	100.0%	3,520,121	100.0%	111.4%	23.4%
売上総利益	775,592	24.5%	803,998	22.8%	103.7%	-
営業利益	210,194	6.6%	268,411	7.6%	127.7%	19.6%
経常利益	211,273	6.7%	486,430	13.8%	230.2%	29.5%
四半期純利益	120,758	3.8%	286,223	8.1%	237.0%	29.9%

2021年8月期 第1四半期サマリー（KPI・セグメント詳細）

- エンジニアのDXシフトを推進し、DXセグメントの売上構成割合が増大
（2020年8月期 第1四半期：13% → 2021年8月期 第1四半期：23%）
- 2020年11月末時点でのエンジニア稼働率は97.3%まで回復（初期研修者を除く）

セグメント別売上構成



KPI（重要指標）の状況とトピックス

技術者数
2,311名

第1四半期末 稼働率
(2020年11月末時点、初期研修者を除く)

97.3%

- 2020年4月入社 約200名の新卒エンジニア配属が概ね完了
 - 今後さらに稼働率が向上することを想定
- 市場の需要もふまえ、新規採用のアクセルを踏むタイミングを見極める

・技術者数はオンサイト型サービス、ソリューション型サービスの技術者数の合算
・稼働率は、オンサイト型サービスのうち、初期研修を修了した人員に対する稼働率

将来見通しに関する注意事項

本発表において提供される資料ならびに情報は、いわゆる「見通し情報」を含みます。

これらは、現在における見込み、予測およびリスクを伴う想定に基づくものであり、実質的にこれらの記述とは異なる結果を招き得る不確実性を含んでおります。

それらリスクや不確実性には、一般的な業界ならびに市場の状況、金利、通貨為替変動といった一般的な国内および国際的な経済状況が含まれます。

今後、新しい情報・将来の出来事等があった場合であっても、当社は、本発表に含まれる「見通し情報」の更新・修正をおこなう義務を負うものではありません。

2021年8月期の予想値につきましては、新たに算出した予想値または決算において差異が生じ、当該差異が開示基準に該当する場合は、速やかに開示をいたします。